

「南阿蘇村頑張る地域支援補助金」の交付事業決定

南阿蘇村頑張る地域補助金交付決定事業一覧 受付け順

No	申請事業名	申請団体	交付決定額	備考
1	白川水源いやしの足水場屋根設置事業	白川区	900,000円	2年目
2	南阿蘇観音桜周辺整備事業	第二部造林組合 南阿蘇観音桜周辺環境整備プロジェクト委員会	800,000円	3年目
3	南阿蘇村スターライトイルミネーション	南阿蘇イルミネーション実行委員会	1,000,000円	
4	“歴史活きづく鎮火祭”～蘇ったぞ、400年の鼓動～	吉田一区	800,000円	3年目
5	お祭り地域を活性化	一関一区 祇園さん祭り実行委員会	600,000円	
6	『震災復興支援チャリティライブin南阿蘇アスペクタ』～頑張ろう東北、頑張れニッポン！～	熊本県ペンション協会 南阿蘇村支部	900,000円	2年目
7	下野菅原神社 周辺整備公園化と神事の保存事業	下野区	500,000円	
8	ここ〇	女子会 さくら	600,000円	
9	ウォーターコミュニティーステーション～水の恵みに感謝を込めて～（喜多つつみ編）	喜多堤水利組合	500,000円	
10	南阿蘇米ブランド化推進交流事業	喜多環境保全型農業会	618,200円	
11	ルート28号サイン統一プロジェクト	前川・堀渡・岸野サインフォーラム	700,000円	2年目
12	南阿蘇観光案内カレッジ	南阿蘇村旅案内人協会	460,000円	2年目
13	長野地区・神楽殿周辺を活かす事業	神楽の里をもりあげ隊	900,000円	2年目
	合計		9,278,200円	

役場久木野庁舎で6月20日、本年度の「南阿蘇村頑張る地域支援補助金」の申請団体（14団体）による企画提案説明会が行われました。

説明会の審査には、学識経験者、副村長、役場課長などで構成する選考委員会10人があたり、各団体とも限られた時間の中で熱の入った説明が行われました。選考委員会からは「地域との関わり合いや他の団体との連携」「継続事業に対してはその事業効果」など、鋭い質問が投げかけられました。

村では、選考委員会からの答申を踏まえて、次の通り交付事業を決定しました。



小・中学校の適正規模・配置について

継続的に検討

6月21日、「南阿蘇村立小・中学校適正規模等審議会」が長陽庁舎会議室で開催されました。同審議会は、村内の小・中学校の通学区域や、学校規模の適正化、現在の学校施設の在り方等を審議する組織で、村議会文教厚生常任委員や区長会役員、小・中学校長など28人で構成されています。

審議会では、委嘱状を交付後、会長、副会長の選任があり、会長に伊藤清起さん（議会同文教育厚生常任委員長）、副会長に古庄則光さん（区長会長）が選任されました。

現在の村内小学校数は8校（小学校5校・中学校3校）ありますが、児童・生徒数は、第二次ベビーブームから年々減少の一途をたどり、昭和53年の児童数966人に対し、今年度は570人と約40パーセントの減少。同じく生徒数520人に対し、今年度は282人と約46パーセント減少しています。

村内では、今春4月に、長陽地区の3小学校が統合して、「南阿蘇西小学校」が開校しています。

今後は、教育委員会の諮問に対し、同審議会では、児童・生徒数の減少に対する適正規模・配置について、今後あらゆる方向から調査、検討を進めていきます。

